

研究者 (1) 教養教育センター



健康科学
講師
うえむら かずき
上村 一貴
(1987生)
博士(リハビリテーション療法学)
(名古屋大学・平26)

■経歴

京都大学医学部保健学科卒(平21.3) / 京都大学大学院医学研究科人間健康科学専攻修士課程修了(平23.3) / 名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻博士課程修了(平26.3) / 日本学術振興会特別研究員DC(平23.4～26.3) / 国立長寿医療研究センター外来研究員(平23.4～) / 名古屋大学未来社会創造機構特任助教(平26.4～平28.3) / 富山県立大学工学部講師(平28.4～)

担当科目 健康科学 I / 健康科学演習 / 体力科学 / 体力科学演習 / 教養ゼミ I・II / トピックゼミ I・II

専門分野 応用健康科学 / 運動疫学 / リハビリテーション

論文・報告
「Effects of attentional load on postural control mechanism in the choice step reaction」(学位論文)
「Older adults at high risk of falling need more time for anticipatory postural adjustment in the precrossing phase of obstacle negotiation」(J Gerontol A Biol Sci Med Sci, 2011)
「Effects of Active Learning on Health Literacy and Behavior in Older Adults: A Randomized Controlled Trial」(J Am Geriatr Soc, 2018)
「地域在住高齢者のヘルスリテラシーと動脈硬化リスク」(日本老年医学会雑誌, 2018)
「高齢者の介護予防を目的としたアクティブ・ラーニング型健康教育の地域実践 住民主体による取り組み」(理学療法学, 2019)
「Predictivity of bioimpedance phase angle for incident disability in older adults」(J Cachexia Sarcopenia Muscle, 2020)
「Longitudinal Effects of Active Learning Education on Lifestyle Behavior and Physical Function in Older Adults」(J Am Med Dir Assoc, 2021)

著書
「運動による脳の制御 - 認知症予防のための運動 -」(分担執筆)(杏林書院, 2015)
「フレイルの予防とリハビリテーション」(分担執筆)(医歯薬出版, 2015)
「高齢者理学療法学」(分担執筆)(医歯薬出版, 2017)
「Crosslink 理学療法学テキスト 高齢者理学療法学」(分担執筆)(メジカルビュー社, 2020)

所属学会 日本理学療法士協会(平21.4～) / 日本老年医学会(平24.1～) / 日本体力医学会(平26.5～) / 日本健康教育学会(平29.4～) / 日本サルコペニア・フレイル学会(平29.7～) / 日本運動疫学会(平30.4～)

学会委員等 日本体力医学会北陸地方会理事(平30.5～)

受賞歴 第19回日本体力医学会東海地方会学術集会 学術奨励賞(平27.3) / 第21回日本運動疫学会学術総会 最優秀演題賞(平30.6) / 第33回東海北陸理学療法学会学術大会 大会長賞(平30.11) / 明治安田厚生事業団 第33回若手研究者のための健康科学研究助成 優秀賞(平30.12) / The Geriatrics & Gerontology International Best Reviewer Award 2019(令2.8)

現在の研究課題

高齢者の健康増進・介護予防に関する研究

高齢者の要介護要因となる転倒・骨折、認知症、フレイル(虚弱)の予防を目的に、ライフスタイルへの介入方法の開発や効果検証を行っている。具体的には、地域での健康チェックや運動教室の開催を通じて、運動がヒトの健康にもたらす効果を身体的・心理的側面から検証している。

共同研究キーワード

介護予防 / 認知症 / 転倒 / 健康教育